

要望演題

Fri. Nov 14, 2025 10:10 AM - 11:00 AM JST | Fri. Nov 14, 2025 1:10 AM - 2:00 AM UTC Room 6

[R6] 要望演題 6 閉塞性大腸癌の治療2

座長：宮倉 安幸(栃木県立がんセンター大腸骨盤外科、がん予防・遺伝カウンセリング科), 落合 大樹(帝京大学医学部外科学講座)

[R6-5] StageIV閉塞性大腸癌の治療方針と成績

笠島 浩行, 下國 達志, 三國 夢人 (市立函館病院消化器外科)

【目的】 StageIV閉塞性大腸癌の治療方針について術前減圧の有無、緊急手術例を含め短期・長期成績を検討。**【対象】** 2011年から2024年までに手術した大腸癌1461例を対象。ステント留置(BTS)後に原発巣切除したB群56例(72.2歳,男34:女22)、tube減圧後に原発巣切除したT群32例(71.8歳,男17:女15)、緊急で原発切除したE群16例(74.8歳,男7:女9)、絶食のみで原発巣切除したN群52例(72.0歳,男31:女21)、stoma造設かバイパスのS群21例(66.6歳,男15:女6)を比較。**【結果】** Stage(IVa:IVb:IVc)はB群(31:6:19), T群(17:2:13), E群(5:4:7), N群(27:7:18), S群(9:5:7)。腹腔鏡・ロボット施行率はB群96.4%, T群93.7%, E群31.2%, N群90.4%, S群68.2%。stoma造設率はB群12.5%, T群31.2%, E群39.1%, N群26.9%, S群85.7%。短期成績(手術時間:出血量:術後住院日数)はB群(186分:38ml:12日), T群(201分:116ml:16日), E群(178分:215ml:19日), N群(205分:92ml:14日), S群(85分:11ml:11日)。化学療法導入率と導入までの日数はB群(75%:38日), T群(71.8%:37日), E群(43.8%:28日), N群(75%:32日), S群(80.9%:20日)。3年OSはB群35.2%, T群37.1%, E群12.5%, N群20.9%, S群13.2%。**【まとめ】** StageIV閉塞性大腸癌の術前減圧後の原発切除は短期成績でBTSが良好。非切除は高率かつ早期に化学療法を施行可能だが長期成績は不良。減圧後の原発切除は一定の予後改善効果がある可能性。